

6学年 10月の活動

陸上競技大会





【陸上競技大会】

9月中旬頃、陸上大会の担当種目が少しずつ決まっていきました。走り高跳びの児童はさっそく「自主練習をしてもよいですか」と尋ねてきました。授業以外で指導することや放課後で指導することができない中、児童たちが初めて主体的に練習をしようと意欲を見せてくれたことがとても嬉しく、成長を感じました。一生懸命に取り組む姿に他の種目の児童もやる気を出し、徐々に自主練習をする児童が増えていきました。努力をしたからといって、必ずしもその努力が報われるとは限りませんが、努力したことは必ず力となって積み重なっていくと思います。今回の陸上競技大会では、努力をすることの大切さと達成感を感じたと思います。

陸上競技大会当日、緊張している児童もいれば、普段通りの児童もいました。しかし、競技前になるにつれて、緊張感をもっている児童が増えていきましたが、競技を終えると、笑顔で戻ってきました。また、中央小が一番輝いていたのは、応援している姿でした。競技している児童の大きな力になったと思います。持久走大会、修学旅行がありますが、全力で取り組んでいてもらいたいです。

